

受検準備講座 受講の注意事項

— 同意書 —

本講座では、国家資格等の取得支援をおこなっています。受講に当たり囲みの注意事項にご同意いただくようお願いします。なお、ご同意いただけない場合は受講できません。

- 一、講習の開催場所・時間の詳細は、技術研修センターより講習日の約二週間前から「当講座の受講票」と合わせ「受検申請一式」を郵送します。
- 二、本講座は、受検申請書の取り寄せ・記入支援等を含んでいます。しかし本試験の申込は、ご自身でおこないます。また、受検資格の有無について、当センターで保障することはできません。
- 三、講習当日に欠席、遅刻する場合は、必ず当センターへのご連絡ください。なお、欠席に対する補講はありません。
- 四、毎回の講座でビデオ撮影をおこなっています。視聴や自学習のために当センターを利用する際は、あらかじめ予約を取っていただく必要があります。
- 五、トラブルを引き起こした場合などは、退席していただくことがあります。なお、本講座の最終講義までの継続受講が困難と判断される場合もあります。いかなる場合でも受講料の返金はできません。
- 六、仕事の調整、体調を整えて講義に備えてください。
- 七、天候等の理由により、講座の日程を変更せざるを得ない場合があります。その場合は、あらかじめ代替日を通知させていただきます。

職業訓練法人 埼玉土建技術研修センター殿

※ 上記の注意事項を守ることを同意の上、受講申請致します。

同意書記入日 年 月 日

受講申請者 (自署)

◆技術者不足のいま！資格取得は自身の価値を大きく高める◆

第11期 2級土木施工管理技士

受検準備講座

【講習期間】

7月2日(火)～10月15日(火) 全30回講習(開講式含む)

- | | | |
|-------------------------|---------|--------------|
| ① 土木(一般、専門) 火曜：7回 日曜：4回 | } 毎週火曜日 | ④ 模擬試験 木金：2回 |
| ② 施工管理 火曜：4回 日曜：2回 | | ⑤ 経験記述 金曜：5回 |
| ③ 法規 火曜：3回 日曜：2回 | | |

平日講座 18:30～21:00、休日講座 9:00～17:00

【受講料】埼玉土建組合員：98,000円、一般：168,000円

※受講料、テキスト代含む。別途本試験の受検申請料がかかります。

【申込締切】6月18日(火)または定員20名になり次第締切。 ※5人未満の場合は中止となります

本講座受講者(2022年)の実績
合格率 75.0%
全国平均 52.5%

土木施工管理技士とは、国交省が管轄している技術士資格の一つです。有資格者は、建設業許可取得するために必要な専任技術者となることができ、施工計画の作成、工程管理、安全管理などを行います。
この講座は受検種別「土木(※)」の各分野に精通した講師による直接指導を受けられる学習会です。
※受検種別「鋼構造物塗装」「薬液注入」は対象外です
組合だからその格安の受講料。ぜひ、「2級土木施工管理技士」をめざしてみませんか。



【受講者の声】

- ・受講してよかった。独学では何もできなかったと思う。
- ・図を使用した説明がわかりやすく、問題へ応用もできた。
- ・仕事につながる知識の向上だけでなく、受講生同士の関係も築けた。
- ・経験記述(2次試験)の相談に丁寧にのってもらえた。
- ・範囲が広く、関わりの少ない分野のことも多かった。先生にわかりやすく教えてもらった。

◆ 受検資格

学歴	必要な実務経験年数	
	指定学科	指定学科外
大学 または「高度専門士」	1年以上	1年半以上
短期大学 または「専門士」	2年以上	3年以上
高等学校	3年以上	4年半以上
その他「学歴問わず」	8年以上	

※一次検定のみを受験資格は年齢のみ(17歳以上)

◆ 試験の内容

- ①一次検定：学科試験(四肢択一)
土木一般、専門土木、法規、施工管理の分野から選択形式で出題されます。
- ②二次検定：実地試験
経験記述と記述式問題が出題されます。

◆ 試験等日程

申請期間 7月3日～7月17日
試験日(学科・実地) 10月27日(日)

◆ 試験実施機関

一般財団法人 全国建設研修センター

1次は合格!!
2次不合格でも

2級施工管理
技士補

職業訓練法人 埼玉土建技術研修センター
一般社団法人 住宅リフォーム推進サポート協議会
http://www.saitama-doken.com/ TEL 048-661-8139 FAX 048-661-8138

当センターホームページへ



【ご注意ください】

埼玉土建技術研修センターでおこなう「受検準備講座」は、受検をお約束するものではありませんし、必ず「合格する」とことをお約束するものでもありません。

本講座が始まるまでに、ご自身で受検資格や検定科目の内容等をご確認ください。

これまで、「受検資格を確認せずに申し込んでしまった」「講座を進めるにあたって検定科目に対して不安になってきた」など、事前のご確認で受講キャンセルを避けられる事例もありました。

今一度、「2級土木施工管理技術検定」についてご確認ください。よろしくお願いいたします。



◆受検資格について

- ①令和6年度中における年齢が17歳以上の者(平成20年4月1日に生まれた者も含む)
- ②このチラシの一面を参照してください。学歴等により経験年数に違いがあります。

◆実務経験について

土木一式工事の実施にあたり、施工計画の作成及び工程管理、品質管理、安全管理等に直接的に関わる技術上のすべての職務経験となります。ただし、規定された範囲は相当程度に広いものであるため、詳細は過年度の「受検の手引き」などで、ご自身の状況をご確認ください。

※実施機関ではないため、埼玉土建の各支部、技術研修センターではお応えできません。

◆試験内容について

	検定科目	検 定 基 準
第一次検定	土木工学等	1. 土木一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な土木工学、電気工学、電気通信工学、機械工学及び建築学に関する概略の知識を有すること。 2. 土木一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な設計図書を正確に読みとるための知識を有すること。
	施工管理法	1. 土木一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する基礎的な知識を有すること。 2. 土木一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な基礎的な能力を有すること。
	法 規	建設工事の施工の管理を適確に行うために必要な法令に関する概略の知識を有すること。
第二次検定	施工管理法	1. 主任技術者として、土木一式工事の施工の管理を適確に行うために必要な知識を有すること。 2. 主任技術者として、土質試験及び土木材料の強度等の試験を正確に行うことができ、かつ、その試験の結果に基づいて工事の目的物に所要の強度を得る等のために必要な措置を行うことができる応用能力を有すること。 3. 主任技術者として、設計図書に基づいて工事現場における施工計画を適切に作成すること、又は施工計画を実施することができる応用能力を有すること。 ※特にこの二次検定では、ご自身の現場経験をういた回答が求められます。「携わった」「経験した」土木工事現場概要(工事名、工事場所、工事概要など)が必要ですのでご準備ください。

※より詳しい情報を確認は、実施機関のホームページ等でご確認ください。

一般財団法人 全国建設研修センター 土木試験部
東京都小
平市喜平町 2-1-2 1号館 3F TEL:042(300)6860



2級土木施工管理技士受検準備講座 受講申込書

平日講義

7月	2日	9日	16日	21日	23日	26日	30日
8月	4日	6日	18日	20日	23日	25日	27日
9月	3日	6日	8日	10日	12日	15日	17日 24日 27日 29日
10月	1日	4日	8日	11日	13日	15日	

◆上記のうち「日曜講義」は8回↓↓↓

7月21日、8月 4日、8月18日、8月25日、
9月 8日、9月15日、9月29日、10月13日

◆上記のうち「模擬試験」は2回↓↓↓

9月12日、10月4日

			埼玉土建一般労働組合に			
			加入している ・ 加入していない			
ふりがな			生年月日	昭和	平成	
氏名			年	月	日	
住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> TEL <input type="text"/>					
就労形態	事務員・職人・一人親方・事業主			職種		
所属事業所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> TEL <input type="text"/>					
支部受付者						

埼玉労働局長 登録教習機関
職業訓練法人 埼玉土建技術研修センター 殿
申請日 2024年 月 日

写真1枚(縦 30mm×横 24mm)

所属支部 支部
申請者

のり付け
無背景
正面脱帽